

令和元年

8月16日～20日

2019韓国文化研修

日程

8月16日(金)

広島～大邱

8月17日(土)

大邱外国語高校にて交流会・文化体験

8月18日(日)

ホストファミリーと異文化体験

8月19日(月)

韓国での授業参加
石窟庵見学
慶州コーロンホテル泊

8月20日(火)

仏国寺～甘川文化村～
釜山～広島

舟入高校と大邱外国語高校の交流会

本校は平成13年(2001年)11月に韓国大邱広域市の大邱外国語高校と姉妹校を結んでいます。

これまでに相互に文化研修団の派遣を続け、今回で15回目を迎えました。今回は1年生15名と2年生2名の計17名の生徒が大邱外国語高校を訪れ、ホームステイをしながら韓国の文化を学んだり、交流を深めたりしました。

8月16日(金) 広島～釜山～大邱

9時00分に広島駅に集合し、新幹線で博多駅へ。さらに博多港から高速船で釜山に向かいました。3時間の船旅でした。釜山から専用バスで2時間で大邱につきました。大邱外国語高校に17時すぎに到着した時の写真が上です。大歓迎を受けました。マッチングを行い、ホストファミリーと喜びの対面を果たし、各家庭へと向かいました。



8月17日(土) 大邸外国語高校にて交流会・文化体験

午前中は、楽しみにしていた交流会でした。日本語を専攻している大邸外国語高校の生徒を中心に多くの生徒が参加し、大変盛り上がりました。大邸外国語高校からは、「学校紹介ビデオ」「クイズ」「バンド演奏」「合唱」「ダンス」など、クラブやクラスで発表をしてくれました。舟入高校からは「舟入高校体操」と「恋ダンス」といったパフォーマンスを披露し、どれも好評でした。大邸外国語高校の歓迎の温かさを感じて胸がいっぱいになりました。昼食は寮の食堂でライスバーガーをいただきました。

昼からは、大邸の韓方文化について学べる「韓医薬博物館」で研修しました。そして、みんなで、韓薬材を利用して肌によい石鹸を作る体験をしました。



8月18日(日) 文化体験、授業参加、交流会



8月18日(日)

この日は一日ホストファミリーと過ごしました。大邸市の街で買い物やカラオケを楽しんだり、遊園地に連れて行ってもらった生徒もいました。国立大邸博物館や今年7月にユネスコ世界文化遺産に登録された「道東書院」を見学した人もいました。トッポギや石焼きピビンバや「ソルビン」(韓国風かき氷)など食事もおいしかったという報告が多かったです。また、韓国の大学受験の厳しさを含め、様々な韓国文化に触れることができたようです。

8月19日(月)大邸～慶州 授業参加・世界遺産見学

午前中は大邸外国語高校の日本語の授業に参加しました。韓国の生徒達の日本語能力は抜群で、全く問題なく日本語でコミュニケーションをとることができました。あっという間に時間は過ぎて、最終日です。お世話になったホストファミリーや学校の先生方ともお別れです。名残が尽きず、涙涙でまたの再会を約束していました。みんななかなかバスに乗り込むことができませんでした。午後は韓国のスターBTSのメンバーの母校を見学したり、世界遺産の石窟庵を見学しました。夕食はプルコギをいただきました。19:30にはコーロンホテル慶州の宿にたどり着きました。



8月20日(火) 慶州～甘川文化村～釜山～広島

朝8:15にホテルを出発し、世界遺産「仏国寺」を散策しました。専用バスで甘川(カムチョン)文化村に着きました。ここは、最近、東洋のマチュピチュと呼ばれている新しい観光スポットです。そして、バスで釜山タワーに向かい、希望者は民族衣装に着替え記念写真を撮りました。昼食は豆腐チゲをいただき、チャガルチ市場を見学したりお土産の買い物をしました。15:30に釜山発の高速船で18:35には博多港に着き、新幹線で広島駅に21時すぎに無事到着しました。



◎今回韓国に訪問させていただいた舟入高校の17名の生徒・教頭先生・引率教諭・PTA役員の全員が「本当に韓国に行って良かった。韓国文化への理解を深められました。」と喜んでいますが。心温まる歓迎やホストファミリーとの貴重な交流等、今回の韓国文化研修に関わった方々皆様に心から感謝申し上げます。この情勢の中でしっかりと交流できたことは、生徒のこれからの人生で宝物になるでしょう。趙宗紀校長先生やイ・ウンア先生をはじめ大邸外国語高校の先生方、旅行業者の皆様・舟入高校の保護者の皆様、本当にありがとうございました。カムサハムニダ！